

「夏休み 親子ふれあい木工教室」のご案内

毎年、好評を頂いております「親子ふれあい木工教室」を今年も開催致します！
木工好きのお子様だけでなく、大人の方の友達同士での参加でもOK！です。
今年も楽しい時間をお過ごしください。どなたでも参加できます。ご家族、お友達、
お知り合い、みなさんお誘い合わせご参加ください。



日時 : 平成 26 年 8 月 23 日(土) AM8:30~12:00

場所 : 株ナガイ 倉庫

参加対象 : どなたでも ※小学生以下は保護者同伴(保護者1名で児童2名でも可)
先着30名とさせていただきます。

参加費用 : 1家族 500円(材料費として)

持ち物 : 道具はこちらでも用意しますが、できるだけご家庭にあるものを記名の上、ご
持参ください。(のこぎり・かなづち・釘抜き・ペンチ・紙やすり・ものさし・定規・
鉛筆など) タオル・水筒

※ 参加ご希望の方は、お電話ください！メールでもOKです。(kk-nagai@po2.across.or.jp)

島田市O様邸にて カーポート完成しました。

2月の大雪の影響で納期が大幅に遅れ、お客様には大変ご迷惑をおかけしました。



大井川鉄道乗車券

大井川鉄道の片道割引乗車切符を希望者様にお譲りします。

平成 27 年 4 月 30 日まで有効です。

切符は 10 枚あります。

ご希望の方はお電話ください。

焼津市N様邸 上棟しました。

N 様邸が上棟し、外部がもう少しで終わります。

詳しくは Blog にも載っていますのでそちらをご覧ください。



木くぼり

木がつくる住環境

芳香物質編 ③

No. 130

発行 '14 - 8月号

株式会社 ナガイ内
住まい教室 金谷教室

快適性を増進する木のおい

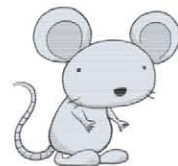
新築の家や、家具、木の器などの木製品からにおう木の香りに私たちの心は安らぎます。木には金属製やプラスチックにはない温もりがあります。触れたときの柔らかさ、温かさ、そして目に優しく映る木目の美しさ、ほかの素材にはみられない木の良さです。そしてさらに木に魅力を加えているのが、木のおいなのです。

木のおいには気分を爽快にします。ほのかな木の香りが、ストレスを解消し、心身をリフレッシュしてくれます。木の香りが快適性を増進することは、さまざまな方法で実証されています。

ヒノキ、トドマツのにおいが、マウスの運動量に及ぼす影響を調べてみました。ヒノキ葉精油が、0.03ppm 揮散した状態で最も運動量が増大し、無臭の場合の平均 1.78 倍となりました。トドマツでは、0.03ppm で運動量のピークが観察され、2.71 倍の増大となりました。森林大気中のにおいに近い濃度で、運動が最も活発になります。体重の増加量、摂取量が毎日一定で安定していることから、運動量の増加は木のおいによる快適さのためでもあることがわかります。

また、木のおいのもとでのラックの睡眠時の脳波には、心地よく眠っているときに現れるα波が平均 20%~30%も増加したことが報告されています。木のおいのもとでは、ストレスによって現れる精神的発汗が少なくなり、指先の血流量が増し、指先の皮膚温が上昇し、脈拍数が安定します。さらに、木のもとで睡眠をとると疲れが早くとれ、次の日の作業能率を上げることも実証されています。

人知れず、絶え間なく香り続ける木のおい。人に安らぎを与え、害虫を追い払い、カビを防ぐ不思議な力を持つ木のおい。木のおいは、明日への活力もつくりだしてくれるのです。



住宅環境研究者が考える

21世紀の子育ての提言

環境工学博士 富田辰雄

人間は環境基質の作用をもっとも強烈に受け、その影響と感化を享受しています。なかでも重要なのは住宅が子育ての環境として、その子供の将来を左右する環境作用を生じる生命エネルギー体であることです。

住環境	子供を育てる	エネルギー
住宅は	人格形成の	道場なり
住環境	役割無視で	不幸呼ぶ

VII 幸福な家庭の永続は、子育ての義務を果たさずには成り立ちません。

人間は明日のため将来のために、今日、現在何をすべきかを考え、生活する唯一の動物です。将来を予測し、過去を反省する人間の特性を失った現代人は、今、現在の享楽を求め、場当たりの思考を繰り返しています。

現代人	今日だけを考え	明日はなし
現代人	予測の原理	忘れ去る

昔の人たちは、今日あるは明日のため、現在あるのは将来のためと考えました。現代人は、今日は今日、明日は明日の風が吹くとまさに風まかせの他動的発想をします。その衝動的、場当たりの対応は、政治や行政、民間にまで通念化され、人々は予測のない生活になじんでいます。こうした生活信条は子育てにも反映されます。

子の将来	考えもせず	ただ学問
学歴は	依存主義を	果たすため
能動を	子に教えぬ	現代ママ
刹那的	子への愛情	子を潰す
子育ては	今日よりも	明日のため

家庭における親の責任は、社会善と強い精神を子供に仕組むことであり、子供の要求に応じることはありません。

子供への	最良の資産は	社会善
------	--------	-----

依存心の増長や利己主義が、子供の将来にとって得か損かは考えるまでもなく、理解できるはずです。

社会性を持ち、自力厚生することのできる自助能力を身につけさせることが、子供の将来を思う親の真の愛情であり、親の判断は、子育ての不可欠条件です。

物づくりを生業とする職人には、自助能力が生きてゆくための唯一の条件です。物をつくり、成し遂げるために必要なことは、自分を磨くことです。それは、単なる技能的要素ではなく、強い信念と自信を持つことです。自我に打ち克ち、自分の心と技能の高度化の記録更新です。

「苦あれば楽あり、楽の後には苦勞待つ」……

この古語は因果の法則であり、いかなる者も逃れることのできない生存の法則です。

本来、法律は人間にとって他の動物と同様不要であったはずですが、しかし、進化と共に人間が人間同士を律する法律が必要となり、時代と共に人為的規制が多様化し厳しさを増しました。このことは、人類の進化発展とは逆に、人間性の退化につながる大きな矛盾であり、その矛盾を矛盾と考える識者が見当たらないこともまた、知識の進歩が作りだした矛盾といえるでしょう。

人類の進化と進歩は、人間の自我の増長であり、人間性の退化を意味しているのではないのでしょうか。このような人間性の増長の原因を追究していったとき、住宅職人は、住宅が構築する家庭環境にその原因があることを確認しました。

住宅づくり50年のキャリアから得たこの確信できる事実は、住宅が人間にとって「中心的生活環境」であるということです。